



おいしい米 づくり情報

2023/03/22

第1号 種子予措編

庄内総合支庁 農業技術普及課

Tel. 0235-64-2103

今は健苗育成の第一段階！

○移植日から逆算して、計画的に作業を開始しましょう！

○浸種時の水温・浸種時間を再確認して、出芽を良好にしましょう！

○融雪水の排水促進

圃場や育苗ハウス周辺の融雪が進んでいる地域では、作溝を掘るなどして表面水を排水しましょう。苗代や育苗ハウス周辺に残雪がある場合は除雪・融雪に努め、育苗開始が遅れないようにしましょう。

○作業計画は移植日から逆算して

高品質・良食味生産のための移植適期は 5月10日頃です。移植が遅くなることで初期生育が不足気味となり、収量が低下する場合があります。移植日から逆算して計画を立てましょう。

※移植日から逆算した育苗計画の一例

種子消毒	浸種	浸種期間	播種	育苗期間	移植
4月6日前後	4月7日前後	8~12日間	4月15日~20日	20~25日間	5月10日頃

2.5葉苗の場合

○菌等の侵入・感染を防ぐため作業場内はきれいに

- 作業場所をキレイに清掃！ ⇒ ワラや籾殻から浸種桶や催芽機への菌の侵入を防ぐ
- 育苗箱等の消毒 ⇒ 種子消毒後の出芽器・育苗箱などからの感染を防止

○薬剤消毒時にはラベルを確認

- 1 薬剤の種類で対象病害虫や処理方法が異なります。

ラベルで
チェック！



- 希釈倍率
- 処理時間

- 2 薬液の温度が低すぎると効果が低下します。

温度計で
チェック！



- 水温 10℃以上

※ 薬剤消毒の一例

使用薬剤	テクリードCフロアブル
処理時間	24時間
希釈倍率	200倍
種子の量	乾籾10kg
水量・薬剂量	薬剤100ml+水20ℓ

プロクロラズ剤(スポルタック剤)の「ばか苗病」耐性菌が確認されているので、注意しましょう。

- 3 薬液に浸漬したら必ず籾袋をゆすって、薬液が内部まで十分にゆきわたるようにします！

○温湯消毒時の留意点

- 1 温湯消毒は、「58℃ 20分」または「60℃ 15分」を厳守！

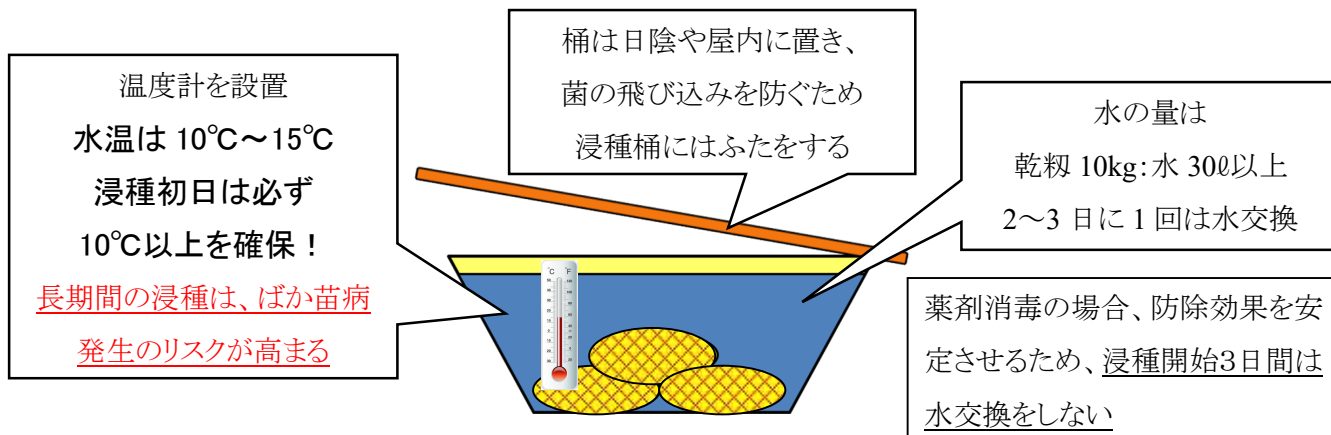
(ただし、使用する温湯消毒機の説明書に温度・時間の記述がある場合は説明書に従います)

- 2 浸種直後、水面上に種子袋を5回ほど上げ下げし、種子袋の中心まで温度が上昇するようにしましょう。また、温湯消毒後はただちに冷却し、そのまま浸種します。

○浸種時は水温に気を付けて（水温は10～15℃未満）

- 1 積算水温 120℃を目安に、播種日から逆算して浸種を開始します。
- 2 **浸種初日**の水温が低いと発芽率が低下してしまうので、必ず水温 10℃以上を確保しましょう。
- 3 浸種中の水槽に直射日光が当たると水温が上昇します。水温 15℃を超える
とばか苗病が発生しやすくなるため、水槽の置き方や水温には十分気を配りましょう。
- 4 吸水ムラを防ぐため、水交換の際に種子袋の位置の入れ替えを行います。

品種	積算気温	浸漬日数	
		水温10℃	水温12℃
はえぬき、つや姫、雪若丸 ひとめぼれ、コシヒカリ	120℃	12日間	10日間



○催芽は鳩胸状態を確認

催芽時間は、うるち品種では通常20時間程度です。30～32℃のたっぷりの温湯に袋全体を浸します。鳩胸状態をよく確認してから引き上げましょう。

○移植日から逆算して播種を

播種日は、移植日から逆算して設定します。播種が早すぎると、移植するまでに苗の老化が進み、活着が劣ることになるので、注意しましょう。播種量は、稚苗では乾粃で150～170g／箱を目安に播種しましょう(右表参照)。

	移植時の葉齢	育苗日数	乾粃重(g)	催芽粃重(g)
稚苗	2.2～2.5	20～25	150～170	180～200
中苗	3.2～3.5	30～35	100～130	120～160

※ 雪若丸は粒が大きいので、播種粒数が他品種より少なくなります。他品種より播種量を1割程度多く播種しましょう。

○高密度播種の注意点

高密度播種(乾粃250～300g程度／箱)を行う方が増えています。その一方で、適切な育苗管理がなされないために苗質が低下し、移植後の初期生育不足に至っているケースが少なくありません。

～これだけは徹底しよう！高密度播種のポイント～

- ① 厚播きなのでそもそも徒長しやすい環境です。温度管理には慣行育苗以上に気を配る。
- ② 1箱の苗数が多いので吸水・蒸散も多くなります。灌水は箱の底まで浸みこむようにタップリと。
- ③ 活着遅れや初期生育不足を避けるため、苗が老化する前に移植する(播種～移植は計画的に)。

年間作業を見直し、農業機械事故には十分注意を！
(農作業安全確認運動 実施中 3/1～5/31)